

うつくしま News of Fukushima 2009/February No.220

ゆめだより

平成21年

2月
1日

No.220 隔月発行

特集① ふくしまファンを増やそう

特集② マンガでわかる 振り込め詐欺



福島県

ゆめ
クイズ

Present Quiz

人気沸騰！昔ながらに大塩裏磐梯の温泉水を煮詰めて作った「会津山塩」が当たる！

問題

県外に住む福島県を好きな人たちが
2,000人以上加入しているのは？

ふくしま〇〇〇クラブ

〇の中にカタカナを3文字入れてください。(ヒントは6ページ)

40名様
プレゼント

●応募方法／はがきまたはファクス、電子メールにクイズの答えと、本誌の中で興味を持った記事やご意見・ご感想などをお書きの上、住所・氏名・年齢・職業・電話番号を記入してお送りください。正解者の中から抽選で40名様に、伝統的製法を復活させ、自然の味をよみがえらせたこだわりの「会津山塩」を差し上げます。

●締め切り／平成21年2月28日(土)当日消印有効
当選者の発表は、商品の発送をもってかえさせていただきます。

HP <http://www.pref.fukushima.jp/kouhou/>

電子メール yume@pref.fukushima.jp ファクス 024(521)7901



1瓶(50グラム)

9608670

県庁
広報課
「ゆめクイズ」係

クイズの答え
ふくしま〇〇〇クラブ
興味を持った記事
ご意見・ご感想
住所 氏名 年齢
職業 電話番号

※ご応募いただいた皆さんの個人情報は、商品発送と「ゆめだより」の記事作成に使用し、それ以外の目的には使用しません。

12月1日号のクイズの正解 (マイナス) 8 (名) 応募総数 1,414件(正解1,400件)

編集
後記

「県外の知人が遊びに来たら、どうおもてなしする？」と聞くのがマイブーム。新しい発見もあり、とても参考になります。控えめさゆえか、福島県人は宣伝べたなどといわれます。隣の芝生が青く見える時もありますが、「灯台下暗し」、幸せは身近なところにあると、ふくしまファンが教えてくれています。(E)

次号
予告

4月1日号 No.221
特集●「福島県の財政」を
テーマにお送りします。
※特集のテーマは変更されることがあります。



うつくしま、ふくしま。

福島県

【編集・発行】福島県広報課
〒960-8670 福島市杉妻町2番16号
☎ 024(521)7014

県の人口

平成20年
12月1日現在

♂ 男 …………… 997,542人 (前月比 354人減)
♀ 女 …………… 1,057,258人 (前月比 188人減)
合計 …………… 2,054,800人 (前月比 542人減)
世帯数 …………… 728,410世帯 (前月比 236世帯増)

この「うつくしまゆめだより」の制作部数は680,000部で、1部当たりの費用(編集・印刷・発送)は約22円です。県内の各世帯に配布しているほか、県庁県民ホールや各地方振興局でご覧になれます。

ここから下の段は広告です。広告の内容について詳しくは、広告主にお問い合わせください。

再生紙使用



この広報誌は、再生紙と環境にやさしい大豆油インキを使用しています。

16

ふくしまファンを増やそう

特集①

本県の豊かな自然、米や野菜などの新鮮で安全な食べ物、豊富な温泉、温かい人柄などに魅せられる人が増えています。私たちに当たり前の事が、実はとてもせいたくで幸せな事だと、ふくしまファンが気づかせてくれます。福島県を愛してくれるファンを通して、いきいきと活力ある地域づくりについて考えてみましょう。

少子化や都市部への人口流出などによる人口減少が、地域社会に及ぼす影響は測り知れません。そこで、少子化対策とともに人口の流出防止や誘致の対策が重要性を増しています。県では、その一つとして、団塊世代の一時退職を契機に、定住・二地域居住を推進してきました。さらに、今年度からは「観光」「県産品」「定住・二地域居住」などの所管を再編統合した「観光交流局」を新設。ふくしまが好きな人それぞれのニーズに応じて、柔軟に対応しています。

定住・二地域居住の推進

全国各地で移住者誘致合戦が繰り広げられる中、福島県全体として情報発信することで、多様なふくしまの魅力が理解されつつあります。昨年は田舎暮らし専門誌で、移住人気候補地7位と初めてベスト10にランクイン。徐々に人気も定着してきており、団塊世代から若い世代まで、幅広い年代の人々が移り住んでいます。

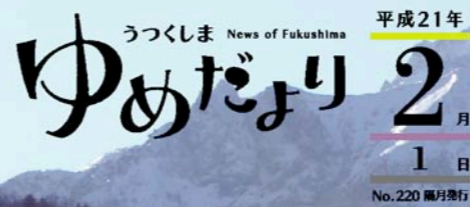
人気移住地「ふくしま」

「交流」がキーワード

移住者には、地域でさまざまな活動をしたという意欲的・活動的な人がたくさんいます。人と人の交流が活発な地域ほど、いきいきと元気になっていくものです。県では、定住や二地域居住だけでなく、福島県に縁のある人や好きな人たちの交流により、地域を活性化させるさまざまな取り組みも展開しています。次に、交流により地域が元気になった事例を紹介します。

もくじ

- 特集① 3
ふくしまファンを増やそう
- データでわかる ふくしまの畜産 6
- うつくしまの「チカラ」 7
- 特集② 8
マンガでわかる 振り込め詐欺
- 地域ゆめ発信 10
- おしらせ 12
- 100年後も... いきいきふくしまうつくしま 13
- 読者からのおたより 13
- 施設のご案内 15
- ゆめクイズ 16



県政広報ガイド

福島県からのお知らせなどを分かりやすくご案内しています。

県政テレビ番組

うつくしま情報局
福島テレビ(FTV)
◎毎週日曜日 9:45~10:00
2月22日の放送内容
「響け! アンサンブル」



おしえて!うつくしま
福島中央テレビ(FCT)
◎毎週日曜日 11:00~11:15
2月22日の放送内容
「化石を発見!」



トピックスうつくしま/福島放送(KFB)
◎毎週土曜日 12:55~13:00

ウィークリーうつくしま/テレビユー福島(TUF)
◎毎週日曜日 11:40~11:45

県政ラジオ番組

知事室からこんにちは/ラジオ福島(rfc)
◎毎月最終火曜日 12:30~12:45

ふくしまEVENING BREAK/ふくしまFM
◎毎週月~金曜日 17:30~17:35

新聞広報

- 目で見える県政(福島民報) 2月15日(日)
- 県民のページ(福島民友) 3月15日(日)
- 県政だより(いわき民報) 3月14日(土)
- 県からのお知らせ(民報・民友) 毎月第2・第4土曜日の翌日

情報誌

ふくしまグラフ春号 4月1日

番組の詳細や広報誌のバックナンバーなどはホームページをご覧ください

HP 広報ステーション

検索

<http://www.pref.fukushima.jp/kouhou/>

夢つながる! 夢ひろがる!

ふくしまの元気なグループをご紹介します

表紙の3人

- 左 猪苗代町 矢部 信行さん (69歳)
- 中 いわき市 篠崎 俊恵さん (31歳)
- 右 郡山市 新庄 勝美さん (38歳)



景色も空気もきれいなゲレンデを思い切り滑り降りれば、心も体も生まれ変わります。

見上げれば雪化粧した磐梯山の頂。眼下には光きらめく檜原湖。絶景を望みながら滑りを楽しめる北塩原村の裏磐梯スキー場。雄大な自然に抱かれたこのゲレンデを活動の拠点としているのが、裏磐梯スキークラブです。スキー場のオープンとともに結成され今年で50年目。訪れる数多くのスキーヤーの人望を集める四代目矢部会長を中心に、メンバーは50人になります。年齢は12歳から72歳と幅広く、一般の人たちにレッスンをしたり、さらなる技術向上のためリーダーの指導の下、練習を重ねたりしています。

「いろんな方々から刺激を受け、滑りの幅が広がりました」と語る篠崎さんは、入会して2シーズン目。スノーボードの奥深い魅力に目覚め、いわき市から3時間かけて通っています。「景色も空気もきれいなゲレンデを思い切り滑り降りれば、心も体も生まれ変わります」と話す新庄さんは、冬の間にスキー場のスタッフとして常駐。レッスンの合間をぬって、積極的に技術のレベルアップに励んでいます。教え、教えられ、技術が磨かれていくメンバーたち。白銀のゲレンデに、思い思いに美しいシチュエールを描いていきます。



裏磐梯スキークラブの皆さん

●連絡先/猪苗代町字山神原7082 (矢部) ☎0241 (32) 2729



廃校を利用した「りょうぜん里山がっこう」は、移住者と地域の人たちとの交流の拠点でもある。

移住者の声



高野さんの応援もあり、新規就農者として東京から移住して3年。ももやきゅうり作り、そして二人の子育てに励んでいます。「何でこんなところに来たのと聞かれますが、ぜひ来てほしい。ふくしまの人は、自分たちの土地の良さをもっとアピールしてほしいと思います。」(里絵さん談)
「移住には不安がある。さまざまなサポートがあれば、それを足掛かりに移住する人はたくさんいるはず。私自身もぜひ協力したい。」(拓洋さん談)

福島ふるさと暮らし案内人

移住を希望する方や移住した方と地域のかけはしとして、その調整役を担う個人・団体を県が認証するもの。現在8人、4団体。

福島ふるさと暮らし案内人

伊達市

応援はさりげなく

りょうぜん里山がっこう
代表理事 高野 金助さん

福島ふるさと暮らし案内人として、既に13件の相談を受けている高野さん。「農業で地域を元気に」と始めた消費者との交流で、定住・就農希望者を世話したことから定住・二地域居住の仲介にかかわるようになってきました。
高野さんの思いの結晶「りょうぜん里山がっこう」では、平成12年から農業を柱にさまざまな体験教室や交流を行っています。「移住に無理は禁物。ここを起点に気軽に交流しながら、1年くらいかけて考えれば



「地域で何かしたいという人の移住は大歓迎」と話す高野さん。

いい」と話す高野さん。その流儀は覚悟を決めた人の応援をさりげなく、でもできる限りすること。
かわった移住者は8組。「さまざまな能力を持った移住者と地域住民が線としてつながれば、そこに新しい仕事が生まれる」と話す高野さん。地域を元気にという思いから始まった交流の輪は確実に広がっています。

ふくしま移住者e-ネット



ふくしま移住者e-ネットとは？

- *「自分にできることで、福島県の役に立ちたい」という元気な移住者と地元住民、移住者同士の交流の場。
- *30代から70代まで30人以上が登録。新メンバーも随時追加。
- *メンバーの経歴、特技や趣味、メッセージなどを掲載。
- *地域別、専門分野・ジャンル別でメンバー検索可能。
- *交流希望者は、問い合わせフォームで送信を。県がメンバーにつながります。

詳しくは、HP 移住者e-ネット 検索 <http://www.f-ijuusya.net/>

喜多方市

地域に根ざし生きていく

日本画家 青砥 昭修さん
日本画家 小野 博子さん
工務 ゆずりは 染織家 佐々木 あすかさん



「おらほの村でこった展覧会を見られつとは思わねがった。生きて良かった」というお年寄りの一言が「毎年展覧会を開く大きな理由」と話す青砥さん。

ふくしま移住者e-ネットの登録者で、作家の青砥さんたちが、県境の豪雪地帯熱塩加納町黒岩地区に移住したのは平成5年春。心掛けたのは「ある日突然来た人」にならないこと。1年間、毎月、地域の人たちと交流し、その後押しを受け移住。農業をしながら、創作活動を続けています。現在の地区住民は7人。青砥さんは区長をはじめ、さまざまな役職をこなす地域の担い手です。

この地区に毎年約800人が訪れる一大イベントです。他にも伝統を生かした催しで、地区出身者や市民などと交流しています。「交流を通じて、人が移り住めば過疎地域再生にもつながる。地域に受け継がれた炭焼きなどの伝統を生かしたり、高速インターネットが使える環境が整備されると、ますますここで仕事ができる人が増えるはず」と話す青砥さん。これからは移住しやすい環境づくりのため、地域に根ざした活動を続けていきます。



廃校を工房に創作活動を続ける(左から)佐々木さん、青砥さん、小野さん。



「病院の送り迎えや雪かたしなど、青砥さんたちがいなければなら黒岩に住み続けることはできなかった」と話す地区住民の上野道子さん。

出店やコンサート、多彩な催しなどもあり大盛況の「ゆずりは展」。

あったかふくしま観光交流大使

東京都

ふくしまは私の誇り



私は高校まで相馬市で過ごし、東京で進学、就職、結婚、子育てをしてきました。大使として、首都圏の人たちへの県パンフレットの配布、市町村物産展への協力などを行っています。

「裏磐梯や猪苗代湖、夏井川渓谷など四季折々の自然が心を豊かにしてくれる」「おいしいお酒がたくさんあり、手ごろな値段で安全・安心なほんものの味が楽しめる」「サービスが行き届いたいい温泉がたくさんある」「ふくしまの評判は上々。」「ここぞ、安全・安心な農業」
あったかふくしま観光交流大使 首都圏などに住んでいて、福島県を応援しようという方が、地域や職場で観光や県産品のPRを行うことも。現在約120人。



背戸磯(写真)、夏井川渓谷、太平洋から昇る太陽は志村さんのお気に入りスポット。

2009年FISフリースタイルスキー世界選手権猪苗代大会

FIS Freestyle World Championships INAWASHIRO 2009



SAJ21 承認第379号

MOGULS
モーグル



AERIALS
エアリアル

HALFPIPE
ハーフパイプ

SAJ21 承認第380号



DUAL MOGULS
デュアルモーグル



SKI CROSS
スキークロス

世界最高峰の技とスピードがふくしまに集結!

3月2日(月)、猪苗代町と磐梯町を舞台に「2009年FISフリースタイルスキー世界選手権猪苗代大会」が、いよいよ開幕します。
国際スキー連盟(FIS)が主催するこの大会は、2年に1度開かれるウインタースポーツの一大イベント。8日(日)まで、モーグル、デュアルモーグル、エアリアル、スキークロス、ハーフパイプの5種目で、世界一の座をかけた熱戦が繰り広げられます。
昨シーズン、ワールドカップ総合優勝に輝いた上村愛子選手や、本県から出場する日本選手たちの活躍が期待されます。
世界最高峰の華麗な技とスピードを生の大迫力でぜひご観覧ください。

前売りチケット情報 (3月1日まで販売)

種目	開催日	料金(小中学生)
スキークロス	3/2(月)予選・決勝	2,500円(1,000円)
エアリアル	3/3(火)予選 3/4(水)決勝	2,500円(1,000円) 予選・決勝両日観戦可能
ハーフパイプ	3/5(木)予選・決勝	2,500円(1,000円)
モーグル	3/7(土)予選・決勝	3,500円(1,500円)
デュアルモーグル	3/8(日)予選・決勝	3,500円(1,500円)
フリーパス	全日観戦可能	8,000円(4,000円)

*当日券は、プラス500円 *フリーパスは前売りのみ *未就学児無料
【購入方法】
○電話 チケットぴあ ☎0570(02)9999(Pコード681-342)
ローソンチケット ☎0570(084)002(Lコード28687)
○店頭 チケットぴあ、サークルK、サンクス、ファミリーマート、ローソンなど
○インターネット 大会ホームページまたは携帯サイトからアクセス可能



2009年FISフリースタイルスキー世界選手権猪苗代大会組織委員会事務局

☎0242(72)1557 HP inawashiro2009 検索

一緒に福島県を元気に

近年、福島県は定住・二地域居住などで人気があり、多くの方々が移り住むようになってきました。移住された方々は、地域づくりの担い手や地域間交流の橋渡し役として大いに活躍されています。また、ふるさとに貢献したいという本県出身者や福島県のファンも増えています。



福島県知事 佐藤 雄平

人口減少時代にある今、福島県を応援していただける方々とともに、県を活性化していくことが必要です。近くに移住された方や県外にいる家族・友人に、ぜひ積極的に声を掛けてください。一緒に福島県を元気にしていきましょう。

近年、福島県は定住・二地域居住などで人気があり、多くの方々が移り住むようになってきました。移住された方々は、地域づくりの担い手や地域間交流の橋渡し役として大いに活躍されています。また、ふるさとに貢献したいという本県出身者や福島県のファンも増えています。

県庁観光交流課 ☎024(521)7287

HP ふくしまUターン 検索

県外に住む福島県好きを対象にした「ふくしまファンクラブ」の会員は2,000人以上。ファンとの結びつきが、観光客の増加、県産品の知名度アップ、定住や二地域居住者の増加につながっています。昨年12月東京で開催した「ふるさと福島大交流フェア」では、猪苗代町で二地域居住を実践しているふくしまファンの一人、キャスターの福留功男さんをゲストに、600人を超えるファンが大集合。大変な盛り上がりを見せました。



県では皆さんの協力を得ながら、今後もファンを増やし、交流や定住・二地域居住に関する取り組みを積極的に進めていきます。
ふくしまファンは、私たちの家族や親類、友人や知人からどんどん広がっていきます。
「ふくしま」の魅力を多くの人に知ってもらい、一緒に元氣なふるさとを守り、そしてつくっていきましょう。

みんなのふるさと「ふくしま」

データでわかるふくしまの畜産

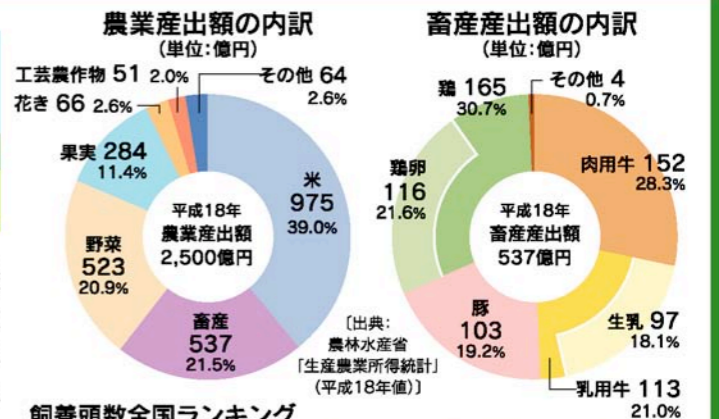
福島県での肉用牛、乳用牛、豚、鶏など畜産の産出額は、農業全体の21.5%を占める537億円(全国第12位)で、米に次ぐ主要産品となっています。



その中でも肉用牛の産出額が28.3%を占め、飼養戸数は4,730戸(全国第5位)、飼養頭数は83,400頭(全国第10位)です。県内で生産された和牛は安全でおいしいと人気があり、「福島牛」として県内をはじめ首都圏に数多く出荷されています。福島牛の最上クラスは県ブランド認証産品となっており、色鮮やかで良質な霜降りの牛肉が高く評価されています。



その他にも、「会津地鶏」や「川俣シャモ」、「うつくしまエゴマ豚」など、ふくしまには全国に誇る畜産物がたくさんあります。



飼養頭数全国ランキング

	肉用牛	乳用牛	豚	採卵鶏	ブロイラー
1位	北海道	北海道	鹿児島県	千葉県	宮崎県
2位	鹿児島県	栃木県	宮崎県	茨城県	鹿児島県
3位	宮崎県	岩手県	茨城県	愛知県	岩手県
福島県	10位	13位	18位	13位	21位

〔出典〕農林水産省「畜産統計」「食鳥流通統計」平成20年2月1日現在

飼養頭数県内市町村ランキング

	肉用牛	乳用牛	豚
1位	田村市	二本松市	鮫川村
2位	郡山市	西郷村	いわき市
3位	いわき市	郡山市	川俣町
4位	二本松市	南相馬市	浪江町
5位	葛尾村	小野町	白河市

〔出典〕農林水産省「畜産統計」平成19年2月1日現在
採卵鶏・ブロイラーは公表されていない。



ふくしま博士に聞いてみよう! 振り込め詐欺ってなに?

電話やはがきで「家族が事故を起こした」「家族が会社のお金を使い込んでしまった」「年金が戻ります」などとうそをついて、お金を振り込ませる犯罪のことだよ。

どんなふうにだまされるの?

代表的な手口は4つあるんだ。

オレオレ詐欺 高齢者の被害が多い
家族を名のる人から、交通事故や会社のお金の使い込みなどを理由に送金を要求される。

架空請求詐欺 若い人の被害が多い
有料サイト料金や会員登録料の請求など、身に覚えのない請求をされる。

融資保証金詐欺 被害の過半数がこの手口
低金利や有利な条件で借金の申し込みを誘い、「先に保証金を」などと言われ、お金を要求される。

還付金等詐欺 最近急増中
社会保険事務所や役所の名前で「年金や医療費が戻ります」と言われ、携帯電話でATMの操作を指示され、お金をだまし取られる。

どうすればいいの?

「急いで」「今すぐに」「お金を払わないと大変なことになる」などと言われても、慌てずに落ち着いて考えることが大切なんだ。振り込め詐欺の被害に遭わないためのキャッチフレーズがあるんだ。「それうそかも?」っていうんだよ。

- そ〜相談する(振り込む前に警察へ相談する)
- れ〜連絡する(振り込む前に家族へ連絡する)
- う〜うのみにしない(電話の相手の話をうのみにしない)
- そ〜送金しない(エクスパックや宅配便で送金しない)
- か〜確認する(名のった本人・役所などへ確認する)
- も〜もう一度確認する(振り込む前にもう一度確認する)
- ?



振り込め詐欺被害防止PRキャラクター

まとめ

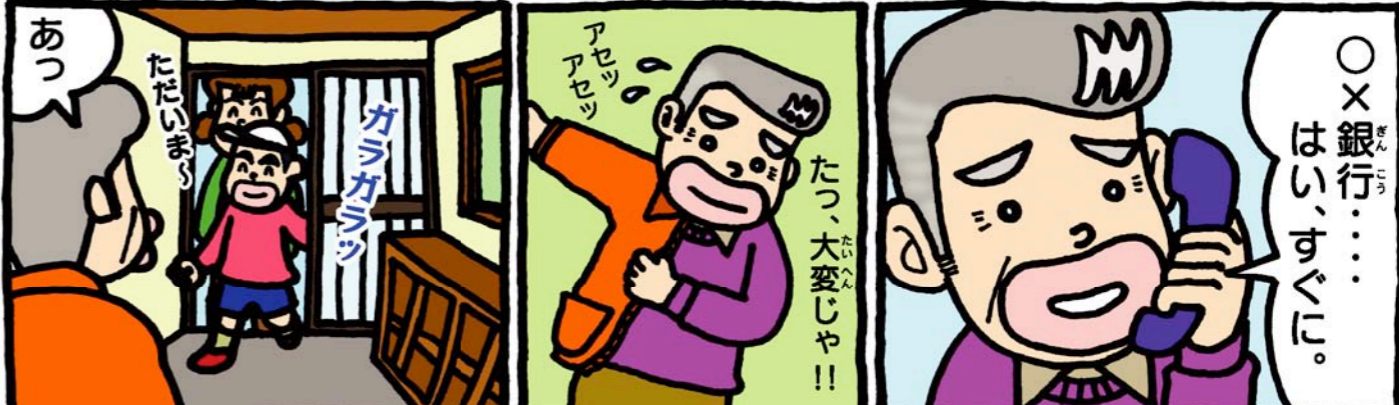
悪いことをする人たちは次々に新しい方法を考えてくるんだ。「自分だけは絶対大丈夫」と思わないことが大切なんだ。そして、少しでも怪しいと思ったら、相談・連絡・確認をすることだね。

少しでも怪しいと思ったら、すぐに相談してください。
警察安全相談電話(24時間対応)
☎#9110
または最寄りの警察署へ



マンガでわかる 振り込め詐欺

家族や金融業者、警察官、税務署職員などを装って、現金を口座に振り込ませ、だまし取る「振り込め詐欺」。振り込め詐欺の被害に遭わないためにはどうすればいいの? そんな疑問に分かりやすくお答えします。



その他の県内各地イベント情報

2月

白河市

「白河だるま市」
期日◎2月11日(祝)
場所◎本町・中町・天神町
問い合わせ◎白河まつり振興会
☎0248(23)3101

会津若松市

「会津絵ろうそくまつり～ゆきほたる～」
期間◎2月13日(金)～14日(土)
場所◎鶴ヶ城、御菜園ほか
問い合わせ◎会津若松観光物産協会
☎0242(24)3000

只見町

「只見ふるさとの雪まつり」
期間◎2月14日(土)～15日(日)
場所◎只見駅前広場
問い合わせ◎只見町産業振興課
☎0241(82)5240

喜多方市

「蔵のまち喜多方冬まつり」
期間◎2月14日(土)～22日(日)
場所◎喜多方プラザほか
問い合わせ◎蔵のまち喜多方冬まつり実行委員会
☎0241(24)5200

浪江町

「安波祭」
期日◎2月15日(日)
場所◎浪江地区内
問い合わせ◎浪江町産業振興課
☎0240(34)0245

3月

相馬市

「海の味まつり(タラまつり)」
期日◎3月8日(日)
場所◎水産物直売センター
問い合わせ◎水産物直売センター
☎0244(38)8956

伊達市

「まゆ手工芸品展示発表会」
期間◎3月9日(月)～15日(日)
場所◎伊達市梁川分庁舎1階
問い合わせ◎梁川総合支所地域づくり課
☎024(577)1111

三島町

「全国編み組工芸品展」
期間◎3月14日(土)～22日(日)(16、19日は休館)
場所◎三島町交流センター山びこ
問い合わせ◎三島町生活工芸館
☎0241(48)5502

喜多方市

「福寿草まつり」
期間◎3月22日(日)～4月5日(日)
場所◎山都・沼ノ平
問い合わせ◎沼ノ平むらおこし実行委員会
☎0241(38)3450

4月

南会津町

「溪流釣り解禁」
期日◎4月1日(水)
場所◎伊南川・湯ノ岐川ほか
問い合わせ◎南会津西部非出資漁業協同組合
☎0241(72)2110



磐梯町

受け継がれる慧日寺の伝統

3月20日(祝)正午から、磐梯神社境内で「舟引き祭り」と巫女舞」が開催されます。この祭りは、会津仏教文化発祥の源といわれる慧日寺の歴史を受け継ぐ伝統行事で、重要無形民俗文化財にも指定されています。

この機会に、史跡慧日寺跡金堂が復元された磐梯町へぜひお越しください。

問 磐梯町観光協会 ☎0242(74)1214



会津若松市

湯川が生んだ映画カメラマン

会津若松市日新町の末廣酒造嘉永蔵内に「高羽哲夫記念館」が開館しました。高羽氏は湯川村出身の撮影監督で、「男はつらいよ」など数多くの映画を制作しました。

館内では、遺族が湯川村に寄贈した愛用のカメラや映画シナリオなど常時約200点を展示。入館は無料です。ぜひお越しください。

問 末廣酒造嘉永蔵 ☎0242(27)0002



伊達市

280余年の伝統「つつこ引き祭り」

寒風の中、下帯姿の若衆が大儀を引き合う「奇祭」「つつこ引き祭り」が、3月1日(日)、保原町四丁目交差点周辺で開催されます。

この祭りは、凶作に苦しむ農民を救った領主松平通春公をたたえ、江戸中期に始まったと伝えられています。勇壮な伝統行事をぜひご堪能ください。

問 保原町観光協会 ☎024(575)2112



相馬市

カニを満喫「海の味まつり」

松川浦にある水産物直売センターで、海鮮の旬に合わせて開催される「海の味まつり」。2月14日(土)と15日(日)は、カニまつりです。

冬の味覚・スワイガニのカニ汁が無料で食べ放題。格安販売のカニ飯とともに季節の味を満喫できます。

海の幸などが当たる、空くじなしの抽選会も行います。ぜひ、お越しください。

問 水産物直売センター ☎0244(38)8956



福島市

名曲を親子で歌おう

福島駅前「こむこむ」で「親子で歌いこむ」日本の歌百選」が、定期的に開催されています。

次回は、2月21日(土)の午後2時から行います。

童謡・唱歌からヒット曲まで、文化庁選定「日本の歌百選」の名曲を市民音楽団体と、親子で楽しく歌いましょう。

【料金】 無料(先着200人)

問 こむこむ ☎024(524)3131



いわき市

恐竜アートの世界展

石炭・化石館では、恐竜に魅せられた芸術家による、フタバサウルス・スズキイの亚克力画や木彫恐竜、恐竜折り紙などの作品を展示します。さまざまな恐竜が皆さんをお待ちしています。

【期間】 3月20日(祝)～4月12日(日)

【時間】 午前9時～午後5時

【観覧料】 一般 六百二十円
中学生以上学生 四百二十円
小学生 三百二十円

問 いわき市石炭・化石館 ☎0246(42)3155

ここから下の段は広告です。広告の内容について詳しくは、広告主にお問い合わせください。

ここから下の段は広告です。広告の内容について詳しくは、広告主にお問い合わせください。

対象 県内に居住し、講習修了後、図書製作に協力できる方(学生・生徒を除く)

募集人数 点訳・音訳それぞれ12人程度

応募方法 郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号、希望講座名を記入の上、郵送またはファクス、電子メールでお送りください。

講習期間 5月5日平成22年2月(点訳は通信講座、音訳は毎週水曜日午後1時30分～同3時30分)

対 象 県内に居住し、講習修了後、図書製作に協力できる方(学生・生徒を除く)

募集 点訳・音訳奉仕員
養成講座受講生

応募期限 2月13日(金)午後5時必着

応 問 〒960-8053
福島市三河南町1-20コラッセふくしま6階
福島駅西口インキュベートルーム
☎024(525)4048

検索 インキュベートルーム

募集 福島駅西口
インキュベートルーム入居者

事務所の提供や専門家による相談など、ソフト・ハード両面から起業家を応援するインキュベートルームの入居者を募集しています(空室がある場合は随時)。

対 象 県内で新たに事業を開始しようとする方または事業開始後間もない方

応募方法 事業計画書を郵送または持参してください。詳しくはホームページをご覧ください。お問い合わせください。

募集 福島駅西口
インキュベートルーム入居者

案内 暮らしの安心をお手伝いします

社会福祉協議会では、福祉サービス利用の手伝い、日常生活のお金の出し入れや支払い、通帳などの預かりを行う地域福祉権利擁護事業を行っています。気軽に相談ください。

対 象 者 日常生活に不安のある認知症高齢者・障がいのある方

利用料金 1時間当たり千円

問 最寄りの市町村社会福祉協議会
または県社会福祉協議会
☎024(523)2442

検索 はあとふるふくしま

案内 食彩ふくしま地産地消推進店

県では、県産食材を積極的に利用する飲食店92店を「食彩ふくしま地産地消推進店」として認定しています。

推進店では、県産食材を豊富に使った地産地消メニューや、県産米100割のごはんを使った定食などが楽しめます。

詳しくは、ホームページまたは県内の観光案内所、道の駅などで配布しているパンフレットをご覧ください。

おいしい県産食材を使った料理をぜひ堪能ください。

問 県庁農産物流通課
☎024(521)7371

検索 20食彩ふくしま地産地消推進店

案内 多重債務無料法律相談

多重債務で悩んでいる方を対象に弁護士または司法書士による無料法律相談(要予約)を行っています。

借金の問題は必ず解決できます。借金の整理、生活再建のため、ぜひ法律の専門家にご相談ください。



問 県消費生活センター ☎024(521)0999
県中地方振興局 ☎024(935)1295
県南地方振興局 ☎0248(23)1548
会津地方振興局 ☎0242(29)5295

案内 考えてみましょう。
北方領土のこと

2月7日は「北方領土の日」、2月は「北方領土返還運動全国強調月間」です。

1855年2月7日に日魯通好条約が結ばれ、択捉島、国後島、色丹島、歯舞群島は日本の領土と確定しました。

しかし、これら北方四島は、戦後63年を経た現在でもロシアの不法な占拠の下にあります。

北方領土の早期返還実現のため、県民の皆さんの返還要求運動へのご理解をお願いします。

問 県庁県民広聴室
☎024(521)7013

催し 福祉の就職総合フェア2009

福祉の分野で働きたい方を対象に、県内社会福祉施設などの採用担当者による個別面談を行います。参加は無料で、事前申し込みも不要です。また、ハローワーク職員への就職相談や福祉人材センターへの求職登録などもできます。

福祉の職場に興味のある皆さん、ぜひご来場ください。

日時 3月1日(日)午後0時30分～同4時

場所 ビッグパレットふくしま(郡山市安積町)

問 県社会福祉協議会福祉人材センター
☎024(521)5662

検索 福島県福祉人材センター



読者からのおたより

- かるた遊び、忘れていたけど今度の正月には孫としたいです。(いわき市・60代・男性)
- 地球温暖化問題を真剣に考え、自分から行動しています。(二本松市・30代・男性)
- 飲酒運転のページを壁に張っておきました。夫も目を通していたので、より安全運転の意識が高まったようです。(平田村・20代・女性)
- 福島は観光地や名産品が多いのだから、まず県民に親しんでもらうことも必要だと感じた。これからも地域ゆめ発信に期待する。(郡山市・40代・男性)
- 地球にやさしい「ふくしま」宣言の「例えば…」はとても分かりやすくCO2削減に取り組めそうです。(会津若松市・60代・女性)

100年後も...
いきいき ふくしま うつくしま

今回は、「環境問題への対応」に取り組む

会津若松市立鶴城小学校

環境にやさしい学校づくりを目指して「学校版環境ISO」を実践。児童会を中心にリサイクルペーパーの活用、牛乳パックの回収、給食残さい0(ゼロ)作戦、環境標語の募集などに取り組んでいます。総合学習では環境問題に関する日ごろの学習成果を保護者や地域の皆さんに発表しています。

牛乳パックの回収

問 県庁文化振興課 ☎024(521)7179
HP http://www.pref.fukushima.jp/kenminundou/

感動の歌声 響け、ほんとうの空に。

2009 第2回 声楽アンサンブルコンテスト 全国大会 2009 The 2nd National Vocal Ensemble Competition

◎日時 3月19日(木)午後1時30分～ 公開指導会(講師 ピーター・フィリップス氏)
20日(祝)午前9時30分～ 中学校・高等学校(前半)
21日(土)午前9時30分～ 高等学校(後半)・一般
22日(日)午前10時～ 各部門金賞受賞団体による本選

◎場所 福島市音楽堂大ホール(福島市入江町)

◎入場券 前売り:1,500円(当日2,000円) 3日間通し券4,500円
公開指導会:一般1,000円 高校生以下500円
チケットぴあ(Pコード782-173)、ファミリーマート、サンクス、サークルK、福島市音楽堂で発売中

問 県庁文化振興課 ☎024(521)7154 **HP** 声楽アンサンブル全国大会 **検索**

大会アドバイザー
小林研一郎氏

施設のご案内

福島県立美術館

福島市森合字西養山1 ☎024(531)5511

福島の新世代2009

CLOSE TO YOU! - もっと近くに



県ゆかりの気鋭作家を紹介するシリーズ第4弾。会津若松市出身の宇田義久、郡山市出身の金暎淑(きむよんすく)、石川町出身のKOSUGE1-16の若手3作家の清新な表現をご覧ください。

◎開催期間:3月1日(日)まで

◎観覧料:一般・大学生400円
高校生200円 小・中学生100円

◎休館日:月曜日、2月12日(木)

- 1.宇田義久
[water-line08-02 (blue)]2008年
- 2.KOSUGE1-16
[ケンピ煎餅]2008年
- 3.金暎淑
[毎日死んでいく私のためのお葬式]2008年

コラッセふくしま にぎわいイベント募集!
福島市三河南町 ☎024(525)4098

会期	イベント名
2月20日(金)~21日(土)	ふくしま産業交流フェア2009
2月24日(火)~28日(土)	刑務作業製品展示即売会
3月1日(日)~3日(火)	「妖精の里ふくしま」写真&イラスト展
3月2日(月)~8日(日)	山菜水明V(写真展)
3月9日(月)~15日(日)	第4回日本報道写真連盟福島支部写真展

HP <http://www.corasse.jp/>

福島県文化センター 福島市春日町 ☎024(534)9191

会期	イベント名
2月21日(土)	民音創立45周年記念公演/民音タンゴシリーズ<40> オスバルド・レケーナ&スアレス・バス※
2月28日(土)	T.M.Revolution T.M.R. LIVE REVOLUTION '08~'09※
3月7日(土)	福島大学吹奏楽団第13回定期演奏会
3月8日(日)	2009ご入学おめでとう大会(要整理券)
3月8日(日)	20周年記念新流舞踊発表会
3月15日(日)	第16回つばさの夢チャリティーコンサート※
3月25日(水)	吉田兄弟全国ツアー-2009「いぶき」※
3月29日(日)	2009音楽館ヤマハ音楽教室発表会

HP <http://www.culture-center.fks.ed.jp/>

ビッグパレットふくしま 郡山市安積町 ☎024(947)8010

会期	イベント名
2月2日(月)~3月16日(月)	確定申告書作成会場(土日祝日は休み)
2月17日(火)	ハートフル冬季献血イベント
2月17日(火)	2009年就職HONKIセミナー
2月25日(水)	合説☆LIVE in 郡山
2月27日(金)~3月2日(月)	骨董(こつとう) & 棚卸大市
2月28日(土)	マイナビ転職セミナー in 郡山
3月5日(木)	マイナビ就職セミナー

HP <http://www.big-palette.jp/>

※有料のイベントです(他のイベントは入場無料)。
●予定につき内容が変更される場合があります。このほかにもたくさんのイベントが開催されます。

福島県文化財センター白河館 白河市白坂一里段86
まほろん ☎0248(21)0700

第6回毬杖大会



昨年の様子

毬杖は、木のスティックで、毬(まり)と呼ばれるボールを相手コートに打ち込む、平安時代に始まったホッケーに似た球技。この球技をアレンジして再現し、リーグ戦を行います。ふるってご参加ください。

◎開催日時:
3月7日(土)午前10時~午後3時

- ◎募集人員:小学生以上18人
- ◎参加料:無料
- ◎申し込み期限:2月27日(金)

福島県立博物館 会津若松市城東町1-25
☎0242(28)6000

野山の宝 化石・鉱物展



ムカシチサラガイ 喜多方市産出 個人蔵

今年、結成10周年を迎えた県博友の会「化石・鉱物探検隊」が、これまでに探検した約1,000点の化石・鉱物標本を展示します。化石・鉱物の魅力をご堪能ください。

◎開催期間:
2月7日(土)~4月5日(日)

- ◎観覧料:一般・大学生260円
高校生以下無料
- ◎休館日:月曜日、2月12日(木)

環境水族館 いわき市小名浜字辰巳町50
アクアマリンふくしま ☎0246(73)2525



昨年の様子

アクアマリンバレンタイン

バレンタインにちなんだディスプレイやイベントで皆さんをお迎えします。水族館で甘いひとときをお過ごしください。

◎開催期間:2月14日(土)まで

- ◎入館料:一般・大学生1,600円
小・中学生・高校生800円
未就学児無料
- ◎年中無休

お知らせ



お願い

山火事から森林を守りましょう



- これからの季節は、空気が乾燥し強い風が吹くため、山火事が発生しやすくなります。森林に入る場合には、次のことに注意しましょう。
- 火入れをするときは、必ず最寄りの消防署へ届ける
 - 強風や乾燥時に、たき火や野焼きをしない
 - 枯れ草などのある場所では、たき火をしない
 - たき火から離れるときは完全に火を消す
 - たばこの吸い殻は、投げ捨てないで必ず始末する
- 緑豊かなふくしまの森林を山火事から守りましょう。
- 問 県庁森林整備課
☎024(521)7430



お願い

はたちの献血キャンペーン

献血者が減少する冬の時期。成人式を迎えた方をはじめ、若い方たちに献血の大切さを知ってもらおうと、2月末まで「はたちの献血キャンペーン」を行っています。血液は人工的に作ることができません。献血で大切な「いのち」を応援しませんか。

問 県庁業務課
☎024(521)7232



キビチーちゃん



お願い

積雪・凍結時の交通事故防止

- 冬の時期は、積雪や凍結により、路面が滑りやすくなっています。次のことに注意して、慎重な運転を心がけ、交通事故を防ぎましょう。
- 出発前に冬用タイヤの状態などを点検し、ゆとりをもって出発する
 - 「急発進」「急加速」「急ブレーキ」「急ハンドル」など「急」がつく運転を控え、速度を抑えて運転する
 - 車やタイヤの性能・運転技術を過信しない
- 問 県警察本部交通企画課
☎024(522)2151



うまし、うつくし
福島逸品

福島県ブランド認証産品 鶏肉「会津地鶏」

黒く長い尾羽が会津彼岸獅子の獅子頭に使われるなど、古くから会津の人々に親しまれてきた会津地鶏。鶏特有の臭みが少なく、適度な歯ごたえと脂ののったコクとうま味が特徴です。どんな料理にも合い、特に焼き鳥は絶品。地鶏そば、鍋なども大好評です。

極上の逸品をぜひご賞味ください。

株式会社会津地鶏ネット ☎0242(94)2266



現在、県ブランド認証産品は7品目(日本酒、みそ、牛肉、鶏肉、もも、会津身不知柿、総桐筆筒)22産品

詳しくは、HP [福島県産品](#)

検索

問 県庁県産品振興戦略課 ☎024(521)7326